

営繕工事において入札参加者に見積りの提出を求め活用する方式
「見積活用方式」運用マニュアル（案）

平成26年2月
（最終改定 令和6年3月）

大臣官房官庁営繕部計画課

1. はじめに

入札参加者に見積りの提出を求め活用する方式(試行)(以下「見積活用方式」という。)は、工事の不調・不落対策として採用するものであり、公共建築工事積算基準類に基づく価格(以下「標準積算」という。)と実勢価格に乖離が生じていると考えられる項目について、入札参加者から提出される見積価格を用いて予定価格を作成する方式である。

見積活用方式の採用により、工事契約が締結され円滑な事業執行が行われることを目的とする。

なお、予定価格を設定するに当たっては、入札参加者から提出される見積価格の妥当性を確認し、適切に対応する必要がある。

2. 用語の定義

(1) 「入札参加者」

競争参加資格を有する者をいう。

(2) 「見積価格書」

入札参加者から提出される、見積価格が記載されている書類(様式-2)をいう。

(3) 「根拠資料」

見積価格の根拠となる資料をいい、入札参加者が採用を予定する協力会社(下請会社、専門工事業者、製造業者等)から収集する見積り等をいう。

又は、直近に契約した工事において交わした契約書類等により、見積価格の根拠となる単価及び価格が確認できる資料をいう(自社施工の場合を含む)。

(4) 「実勢価格」

直近の市場で実際に取り引きされている平均的な価格をいう。

(5) 「取引予定価格」

入札参加者と協力会社との間で、見積価格書提出時点において予定されている取引価格をいう。

(6) 「見積価格」

見積価格書に記載される単価及び価格をいい、入札参加者が協力会社からの見積り等を基に設定する価格をいう。

(7) 「採用見積価格」

見積価格書において、見積価格の妥当性が確認された、予定価格に反映される単価及び価格をいう。

(8) 「実績価格」

受注者が工事契約後に協力会社と契約した単価及び価格をいう。

(9) 「実績価格調査票」

受注者の見積価格と実績価格を確認するための書式をいう。

3. 対象工事について

(1) 標準積算と実勢価格の間において乖離が生じ、不調・不落になった工事を対象とする。

(2) 過去に不調・不落になった工事と同種及び類似工事、又は標準積算と実勢価格との乖離が生じるおそれのある項目等を有する工事を対象とする。

4. 対象項目について

(1) 直接工事費のうち、内訳書又は現場条件等から標準積算と乖離が予想される材料単価、複合単価、市場単価及び見積単価(製造業者又は専門工事業者の見積り等を参考に算定した単価)とする。

(2) 共通費のうち、共通仮設費及び現場管理費の積上げ分又は率計上分で、現場条件等により標準積算と乖離が予想される項目とする。

5. 見積価格について

(1) 見積価格は、根拠資料等により妥当性を確認する。

(2) 見積価格は実勢価格又は直近の契約実績等がない場合は取引予定価格とし、入札参加者において価格上昇を予測した価格ではないことに留意する。

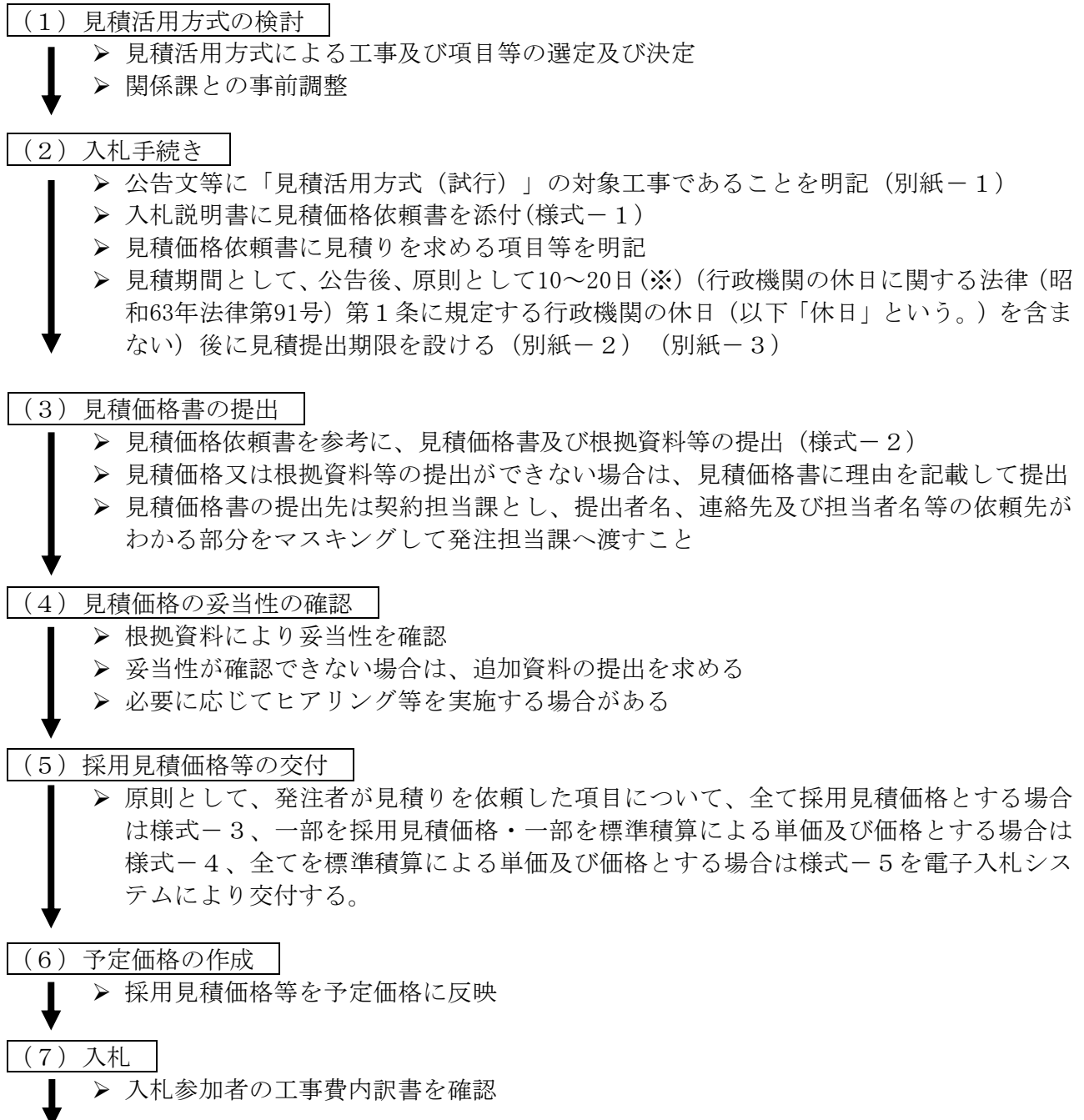
6. 根拠資料等について

根拠資料の内容が確認できない場合は、確認できる資料を追加で求めるか、又はヒアリング等により内容を確認する必要がある。

7. 予定価格の作成について

- (1) 根拠資料等により見積価格の妥当性が確認された場合は、その中央値を予定価格に反映させる。
- (2) 見積価格書において、見積価格の妥当性が確認できない項目は、見積価格を採用せず標準積算による単価及び価格を採用する。
- (3) 採用見積価格について、原則として、電子入札システムにより交付する（一部を採用見積価格、一部を標準積算による単価及び価格を採用する場合を含む）。また、見積価格書の提出を求めたが、妥当性が確認できないこと等により標準積算による単価及び価格を採用する場合も、原則として、その旨を電子入札システムにより交付する。

8. 見積活用方式の流れ





(8) 契約

- 工事契約及び該当単価の価格確定後（下請契約後等）、実績価格調査票により受注者の見積価格及び実績価格を確認（様式－6）

(※) 見積提出期限を原則として10～20日としているのは、入札参加者が協力会社と価格を精査するために必要な期間を確保することを意図としている。

9. 見積活用方式のフォローアップ

工事契約及び該当単価の価格確定後（下請契約後等）、「実績価格調査票」の提出を求め、見積価格と実績価格を確認し、大きな開差がある場合については、その理由についても確認する。

本試行を採用して手続きを行った場合は、以下のとおり大臣官房官庁営繕部計画課積算企画調査係長に報告すること。

○契約に至った場合：「実績価格調査票」を提出する。

入札公告等の記載方法について

《公告文》

1. 工事の概要

- (●) 「本工事は、入札参加者から見積りの提出を求める「見積活用方式」の試行工事である。予定価格の算定に必要な項目について、見積価格を記載した見積価格書及び根拠資料の提出を求め、その妥当性が確認できた見積価格を予定価格作成のための参考とする工事である。なお、提出を求める項目は直接工事費のうち〇〇〇、共通費のうち〇〇〇とする。」

4. 入札手続等

- (●) 積算に反映させるための見積価格書及び根拠資料を下記に従い提出すること。
- ①提出期間：令和〇年〇月〇日（〇）から令和〇年〇月〇日（〇） 〇時〇分まで。
 - ②提出方法：原則として、電子入札システムにより提出すること。
 - ③提出先：●. に同じ。

※注：見積期間として、公告後、原則として10日～20日（※日数は適宜設定。休日を含まない）後に見積価格書の提出期限を設けること。

《入札説明書》

3. 工事の概要

- (●) 「本工事は、入札参加者から見積りの提出を求める「見積活用方式」の試行工事である。予定価格の算定に必要な項目について、見積価格を記載した見積価格書及び根拠資料の提出を求め、その妥当性が確認できた見積価格を予定価格作成のための参考とする工事である。なお、提出を求める項目は直接工事費のうち〇〇〇、共通費のうち〇〇〇とする。」

9. 見積価格書及び根拠資料の提出

- (1) 本競争の参加希望者は、本工事の積算に必要な見積価格書を、下記に従い提出するものとする。見積価格書の様式は別添により、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記入すること。併せて、見積価格書に明示する項目に係る根拠資料についても提出するものとする。また、見積価格又は根拠資料の提出ができない場合は、その理由について見積価格書に記載するものとする。なお、その場合であっても、入札に当たって欠格などの不利益が生じるものではない。
- ①提出期間：令和〇年〇月〇日（〇）から令和〇年〇月〇日（〇） 〇時〇分まで。
 - ②提出方法：原則として、電子入札システムにより提出すること。
 - ③提出先：●. に同じ。

※注：見積期間として、公告後、原則として10日～20日（※日数は適宜設定。休日を含まない）後に見積価格書の提出期限を設けること。

(2) 見積価格書及び根拠資料に関する質問

- 本工事の積算に必要な見積りに関する質問については次に従い、提出すること。
- ①受領期間：令和〇年〇月〇日（〇）から令和〇年〇月〇日（〇） 〇時〇分まで。
 - ②提出方法：原則として、電子入札システムにより提出すること。
 - ③提出先：●. に同じ。

- (3) (2) の質問に対する回答は、原則として、電子入札システムにより回答するとともに、回答

書を電子入札システムにより閲覧に供する。

①期間：令和〇年〇月〇日（〇）から令和〇年〇月〇日（〇） 〇時〇分まで。

(4) 提出された見積価格書の確認について

提出された見積価格書及び根拠資料等に関して内容が確認できない場合は、確認できる資料を追加で求めるか、又はヒアリング等により内容を確認する場合がある。

(5) 見積価格の採用結果の交付

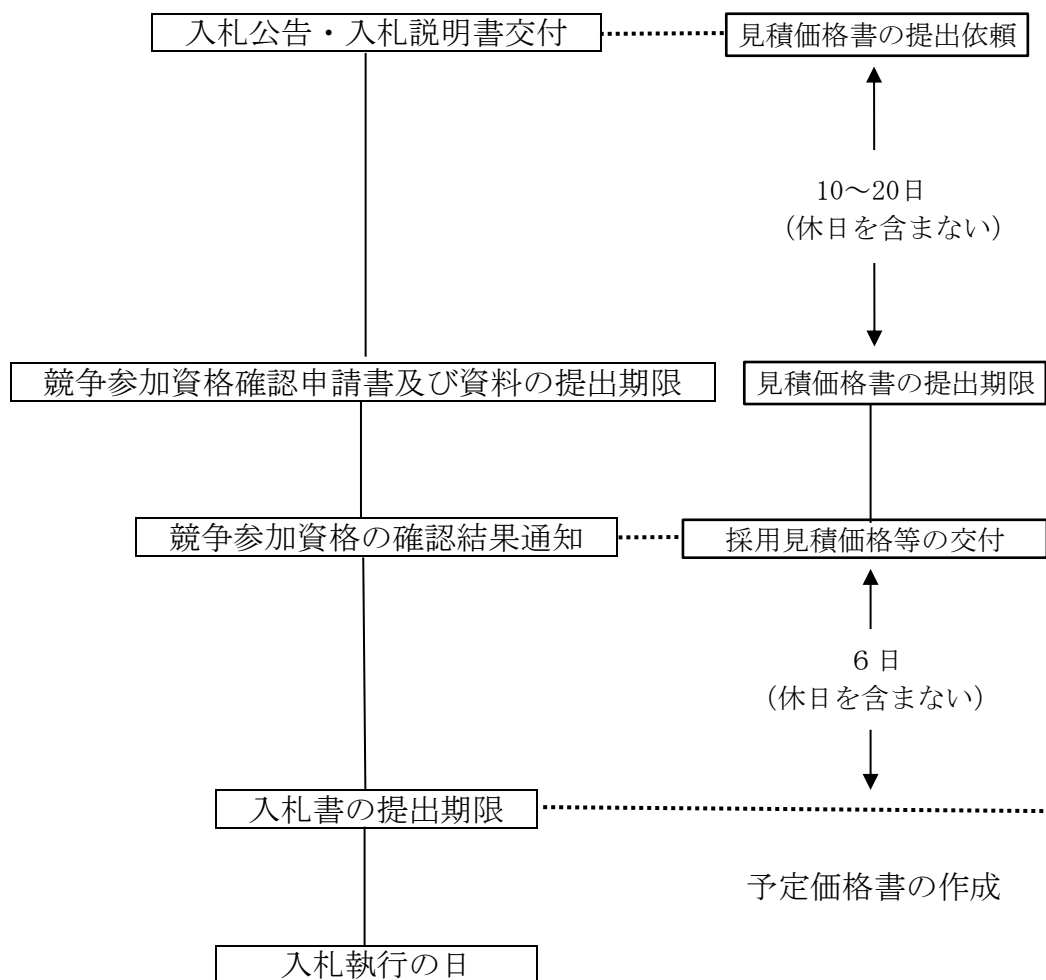
見積価格の採用結果については、原則として、電子入札システムにより交付する。

①期間：令和〇年〇月〇日（〇）から令和〇年〇月〇日（〇） 〇時〇分まで。

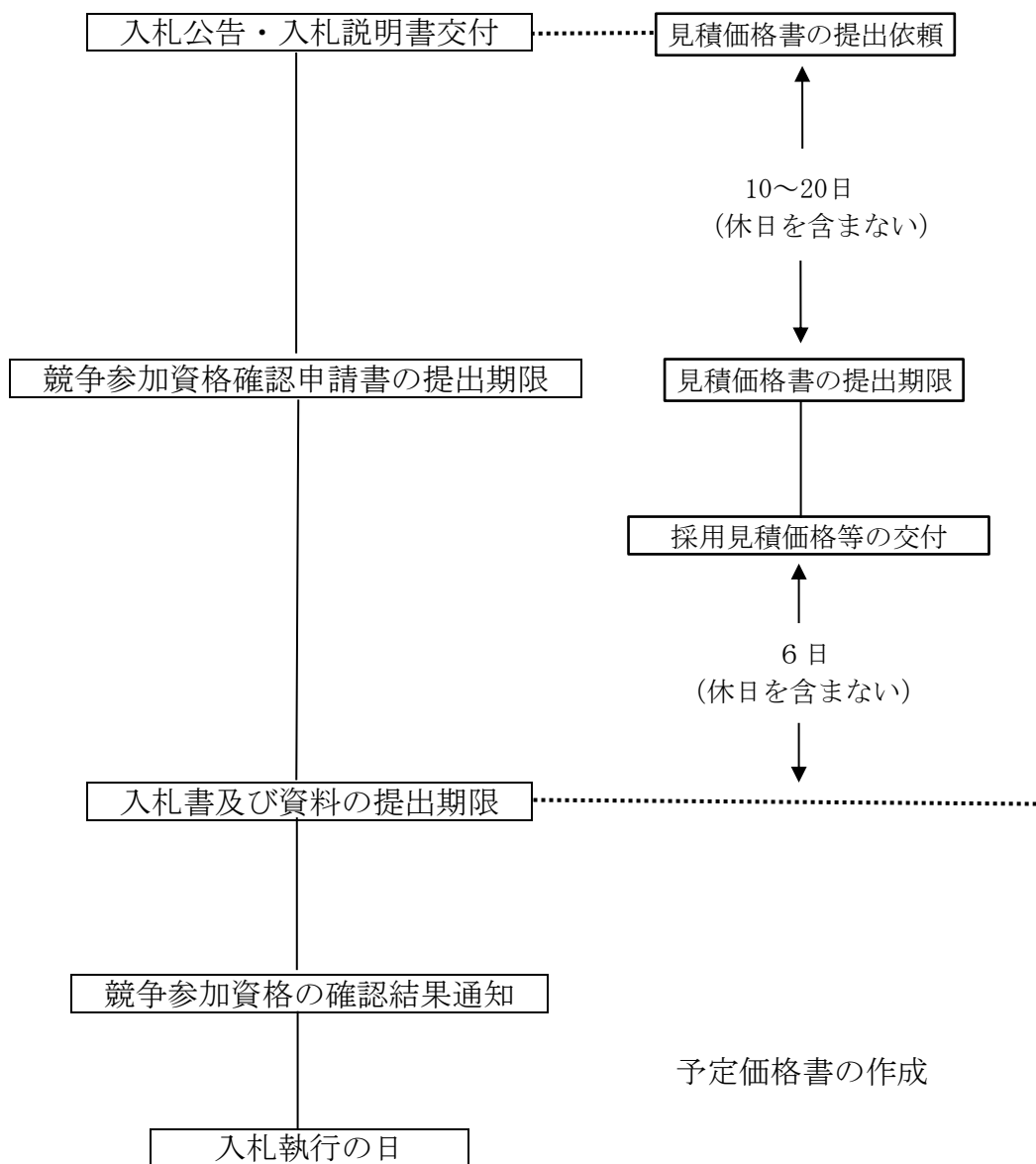
(6) 実績価格調査票の提出について

工事契約及び該当単価における価格確定後（下請契約後等）、速やかに実績価格調査票を提出すること。

見積活用方式による手続きフロー（例）
通常の工事（同時提出型以外）



見積活用方式による手続きフロー（例）
同時提出型



令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇工事

競争参加資格確認申請者 殿

〇〇地方整備局

〇〇事務所長

見積価格書及び根拠資料に関する依頼書

〇〇〇工事について、工事費算出の参考とするため、下記の項目について、見積価格を記載の上、見積価格書及び根拠資料の提出をお願いいたします。

1. 見積依頼項目（例）

| 番号 ※発 | 種目 ※発 | 科目 ※発 | 細目 (名称) ※発 | 摘要 (仕様) ※発 | ※数量 ※発 | 見積価格(税抜) | | 備考 ※発 | 見積価格を 記載できない理由 ※入 | 根拠資料 番号 ※入 |
|----------|----------|----------|------------------|-------------------|------------------|-----------------|----------|---|---|------------------|
| | | | | | | 単価 ・価格 ※入 | 金額 ※入 | | | |
| A 1 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 普通合板型枠 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 材工共 (下請経費 等を含む) (運搬費は 含まない) (法定福利 費を含む) | ※見積価格 を記載でき ない場合は、 その理由を 記載 | ・根拠資 料 A-1 |
| A 2 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 A種 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | | | |
| A 3 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 B種 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | | | |
| E 1 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET60° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 材工共 (下請経費等 を含む) (法定福利費 を含む) | ※見積価格 を記載でき ない場合は、 その理由を 記載 | ・根拠資 料 E-1 |
| E 2 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET100° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | | | |
| E 3 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET150° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | | | |

【凡例】 ※数量：公共建築数量積算基準、公共建築設備数量積算基準による数量とする

※発：発注者が記載する項目

※入：入札参加者が記載する項目

注) 様式の記載内容は例示です。

2. 提出を求める資料

(1) 見積価格書（様式－2）

(2) 根拠資料（見積価格の根拠となる資料で、採用を予定する協力会社（下請会社、専門工事業者、製造業者等）から収集する見積り等をいう。又は、直近に契約した工事において交わした契約書類等により、見積価格の根拠となる単価及び価格が確認できる資料をいう（自社施工の場合を含む）。）

3. 資料の提出期間及び提出先
入札説明書参照。

4. 記載に当たっての留意事項

- (1) 見積価格は直近の契約実績等、市場の取引価格を適切に反映し、支障なく施工できる価格としてください。
直近の契約実績等がない場合は、取引予定価格（入札参加者と協力会社との間で、見積価格書提出時点において予定されている取引価格をいう）としてください。
なお、見積価格は入札参加者において価格上昇を予測した価格ではないことに留意してください。
- (2) 見積価格の記載又は根拠資料の提出ができない場合は、その理由について記載の上、提出をお願いします。
なお、その場合であっても、入札に当たって欠格などの不利益が生じるものではありません。
- (3) 根拠資料により見積価格書の内容が確認できない場合は、確認できる資料を追加で求めるか、又はヒアリング等により内容を確認する場合があります。
- (4) 見積価格書及び根拠資料の内容に不備・不明な点がある場合は、見積価格を採用できない場合があります。
- (5) 見積価格書作成に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等に抵触する行為を行わないこと。また、競争を制限する目的で他の者と価格についていかなる相談も行わずに見積価格書を提出してください。
- (6) 提出いただいた見積価格書及び根拠資料は、積算の目的以外に使用しません。
- (7) 本見積価格依頼書に添付した資料は、当該工事発注手続きが終了した時点で適切に破棄されるようお願いします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇地方整備局
〇〇事務所長 殿(株)〇〇〇〇〇
(申請者)氏名

見積価格書及び根拠資料の提出について

標記について、〇〇〇工事の見積価格書及び根拠資料を提出します。
なお、提出する見積価格は、実勢価格・取引予定価格となります。

1. 見積項目 (例)

| 番号 | 種目 | 科目 | 細目 (名称) | 摘要 (仕様) | 数量 | 見積価格(税抜) | | 備考 | 見積価格を 記載できない理由 | 根拠資料 番号 |
|-----|----|----------|------------|-------------------|------------------|-----------|------|---|--|--------------|
| | | | | | | 単価 ・価格 | 金額 | | | |
| ※発 | ※発 | ※発 | ※発 | ※発 | ※発 | ※入 | ※入 | ※入 | ※入 | ※入 |
| A 1 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 普通合板型枠 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 材工共 (下請経費 等を含む) (運搬費は含 まない) (法定福利費 を含む) | ※見積価格 を記載でき ない場合は その理由を 記載 | ・根拠資料 A-1 |
| A 2 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 A種 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | | | |
| A 3 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 B種 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | | | |
| E 1 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET60° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 材工共 (下請経費等 を含む) (法定福利費 を含む) | ※見積価格 を記載でき ない場合は その理由を 記載 | ・根拠資料 E-1 |
| E 2 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET100° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | | | |
| E 3 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET150° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | | | |

【凡例】 ※数量：公共建築数量積算基準、公共建築設備数量積算基準による数量とする

※発：発注者が記載する項目

※入：入札参加者が記載する項目

注) 様式の記載内容は例示です。

見積価格書有効期限：令和〇〇年〇〇月〇〇日

※入札執行の日（開札日）を記入する

(本件責任者) 氏名 (連絡先) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

(担当者) 氏名 (連絡先) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇工事
競争参加資格確認申請者 殿

〇〇地方整備局
〇〇事務所長

見積価格の採用結果について

標記について、〇〇〇工事の見積価格書及び根拠資料を提出いただき、ありがとうございました。各者から提出された見積書を踏まえ、以下の単価・価格、金額に決定しました。

1. 見積項目

| 番号 | 種目 | 科目 | 細目 (名称) | 摘要 (仕様) | 数量 | 採用見積価格(税抜) | | 備考 |
|-----|----|----------|------------|-------------------|-----|------------|------|---|
| | | | | | | 単価・価格 | 金額 | |
| A 1 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 普通合板型枠 地上軸部 | 〇〇㎡ | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 材工共 (下請経費等を含む) (運搬費は含まない) (法定福利費を含む) |
| A 2 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 A種 地上軸部 | 〇〇㎡ | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |
| A 3 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 B種 地上軸部 | 〇〇㎡ | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |
| E 1 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET60° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 材工共 (下請経費等を含む) (法定福利費を含む) |
| E 2 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET100° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |
| E 3 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET150° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |

注) 様式の記載内容は例示です。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇工事
競争参加資格確認申請者 殿

〇〇地方整備局
〇〇事務所長

見積価格の採用結果について

標記について、〇〇〇工事の見積価格書及び根拠資料を提出いただき、ありがとうございました。各者から提出された見積書を踏まえ、以下の単価・価格、金額に決定しました。

1. 見積項目

| 番号 | 種目 | 科目 | 細目 (名称) | 摘要 (仕様) | 数量 | 採用見積価格等(税抜) | | 備考 |
|-----|----|----------|------------|-------------------|------------------|--|------|---|
| | | | | | | 単価・価格 | 金額 | |
| A 1 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 普通合板型枠 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 材工共 (下請経費等を含む) (運搬費は含まない) (法定福利費を含む) |
| A 2 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 A種 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |
| A 3 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 B種 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |
| E 1 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET60° | 〇〇m | 見積価格の妥当性が確認できないため、公共建築工事積算基準類に基づく単価・価格、金額を採用します。 | | 材工共 (下請経費等を含む) (法定福利費を含む) |
| E 2 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET100° | 〇〇m | | | |
| E 3 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET150° | 〇〇m | | | |

注) 様式の記載内容は例示です。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇工事
競争参加資格確認申請者 殿

〇〇地方整備局
〇〇事務所長

見積価格の採用結果について

標記について、〇〇〇工事の見積価格書及び根拠資料を提出いただき、ありがとうございました。各者から提出された見積書を踏まえ、以下の単価・価格、金額に決定しました。

1. 見積項目

| 番号 | 種目 | 科目 | 細目 (名称) | 摘要 (仕様) | 数量 | 採用見積価格等(税抜) | | 備考 |
|-----|----|----------|------------|-------------------|-----|--|----|---|
| | | | | | | 単価・価格 | 金額 | |
| A 1 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 普通合板型枠 地上軸部 | 〇〇㎡ | 見積価格の妥当性が確認できないため、公共建築工事積算基準類に基づく単価・価格、金額を採用します。 | | 材工共 (下請経費等を含む) (運搬費は含まない) (法定福利費を含む) |
| A 2 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 A種 地上軸部 | 〇〇㎡ | | | |
| A 3 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 B種 地上軸部 | 〇〇㎡ | | | |
| E 1 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET60° | 〇〇m | | | 材工共 (下請経費等を含む) (法定福利費を含む) |
| E 2 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET100° | 〇〇m | | | |
| E 3 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET150° | 〇〇m | | | |

注) 様式の記載内容は例示です。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

監督職員 殿

会 社 名
現場代理人 (氏 名)

実績価格調査票の提出について

標記について、〇〇〇工事の実績価格調査票を提出します。

1. 見積活用方式による項目等の事後確認

| 番号 | 種目 | 科目 | 細目 (名称) | 摘要 (仕様) | ※数量 | 見積価格(税抜) | | 実績価格(税抜) | | 備考 |
|-----|----|----------|------------|-------------------|------------------|-----------------|----------|-----------------|----------|---|
| | | | | | | 単価 ・価格 ※受 | 金額 ※受 | 単価 ・価格 ※受 | 金額 ※受 | |
| A 1 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 普通合板型枠 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 〇〇円 | 〇〇〇円 | ※見積価格と 実績価格に大き な開差がある場 合は理由を記載 |
| A 2 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 A種 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |
| A 3 | 庁舎 | 躯体 | 型枠 | 打放合板型枠 B種 地上軸部 | 〇〇m ² | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |
| E 1 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET60° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 〇〇円 | 〇〇〇円 | ※見積価格と 実績価格に大き な開差がある場 合は理由を記載 |
| E 2 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET100° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |
| E 3 | 庁舎 | 電灯 設備 | 電灯 幹線 | EM-CET150° | 〇〇m | 〇〇円 | 〇〇〇円 | 〇〇円 | 〇〇〇円 | |

【凡例】 ※数量：公共建築数量積算基準、公共建築設備数量積算基準による数量
※発：発注者が記載する項目
※受：受注者が記載する項目
注) 様式の記載内容は例示です。

2. 記載に当たっての留意事項

- 1) 見積活用方式による見積価格の事後確認のため、見積価格及び実績価格を記載のうえ、該当単価における価格確定後（下請契約後等）速やかに提出をお願いいたします。
- 2) 見積価格は、見積価格書に記載した価格を記入してください。
- 3) 実績価格は、工事契約後に協力会社等と実際に契約した単価及び価格について記載してください。
- 4) 見積項目が多い場合は、必要内容を別紙に記載してください。